

凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

- 便器の種類によって凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

お願い

- 外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- 周囲の温度が0℃以下にならぬよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。

■設定のしかた

- 凍結防止の前に

リモコンで、「オート便器洗浄」「オートふた開閉」を「切」にしてください。

■凍結防止中のウォシュレットの動作

- 「運転」ランプが点滅する
- 約10分間隔で便器洗浄(約4.8L)する
- 約50mlの水が約5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)



オート便器洗浄	
リモコン裏面	自動で便器洗浄する/しない オート便器洗浄
1 洗浄 押す	リモコンランプが点灯・点滅するまで押す(約10秒)
押すたびに切り替わる 自動で便器洗浄 ※オート洗浄ランプで確認(P.26)	おりり/やわらか ビデ 止
「する」とき 点灯 洗浄 <設定完了>	「しない」とき 消灯 洗浄 <設定完了>
自動で便器洗浄するまでの時間変える 水が流れるまでの時間 ※2	
1 止 リモコンランプが点灯・点滅するまで押す(約10秒)	2 おりり/やわらか 3 ビデ 4 設定したい項目を選んでボタンを押す※3 「短い」 約5秒後 「標準」 約10秒後 「長い」 約15秒後 ●(便ふた閉止後洗浄モード)を「する」に設定しているときは、上記で便ふたが閉まったあと、水が流れます。 <設定完了>

オートふた開閉	
リモコン裏面	自動で便ふたを開閉する/しない オートふた開閉
1 閉鎖 押す	リモコンランプが点灯・点滅するまで押す(約10秒)
押すたびに切り替わる 自動で便ふたを開閉 ※オート洗浄ランプで確認(P.26)	2 ビデ 3 おりり/やわらか 止
「する」とき 点灯 閉鎖 <設定完了>	「しない」とき 消灯 閉鎖 <設定完了>
自動で閉まるまでの時間変える ふたが閉まるまでの時間 ※1	
1 止 リモコンランプが点灯・点滅するまで押す(約10秒)	2 ビデ 3 おりり/やわらか 4 設定したい項目を選んでボタンを押す 「短い」 約25秒後 「標準」 約90秒後 <設定完了>

■ご使用のタイプを選択してください



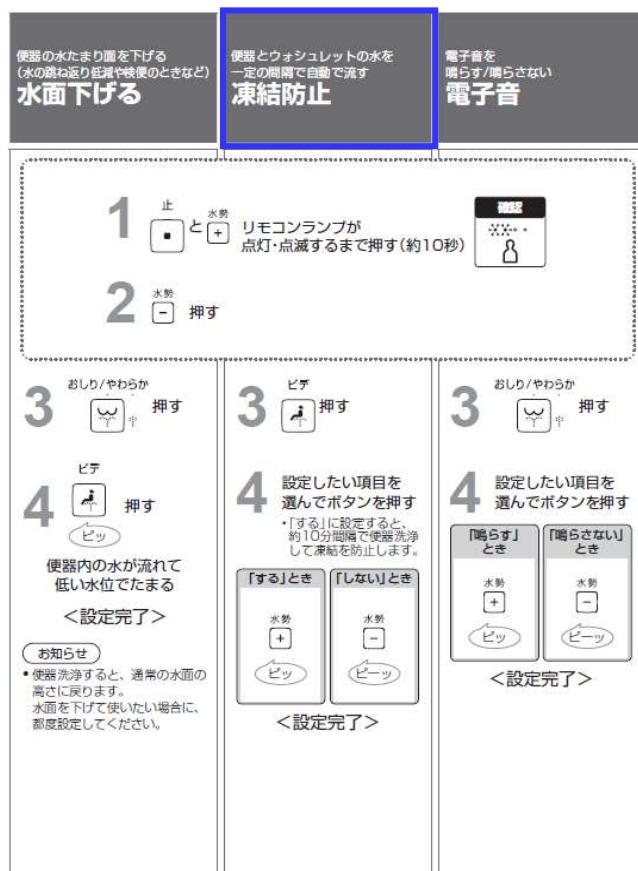
凍結予防方式	便器品番
流動方式	品番に『H』なし
ヒーター付便器・水抜併用方式	品番に『H』あり

流動方式

ヒーター付便器・水抜併用方式

流動方式(ヒーター付便器・水抜併用方式以外)

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。



ヒーター付便器・水抜併用方式

- 1 水抜栓を操作して、給水を止める
お願い
・止水栓は開けたままにしておいてください。
(製品内部の水が抜けずに凍結破損するおそれ)

押す
(給水管の圧抜き)
 - 2 電源プラグを抜く
 - 3 配管の水を抜く
①便座・便ふたを開ける
 - 4 配管の水を抜く
②カバーの切り欠き部にドライバーを差し込んで開ける

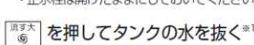
カバー
切り欠き部
ドライバー
 - 5 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める
①給水フィルター付水抜栓を押し込み、
②ドライバーで確実に締める
③「カチッ」と音がするまで押し込む

カバーを手で支える
 - 6 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する
 - 7 すっきりパネル(右)を取りはずす
 - 8 タンクの水を抜く
・すっきりパネル裏面のラベル
「タンク内水抜き作業手順」参照
 - 9 便座温度を「高」にする
・保温のため、作業後は便座・便ふたを閉めておく
- お知らせ**
- 再度ウォシュレットをお使いになるときは
・再通水が必要です。
 - ・ヒーター付便器は室温が5°C以下になると自動でヒーターが入ります。
 - ・凍結のおそれがないときは、ヒーター付便器の電源プラグを抜いておいてください。

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。
(タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因)(凍結して製品破損などを起こす原因)

ご注意 ・お掃除リフトで本体が上がった状態での水抜きはしないでください。

水抜きのしかた

- 1 ■流動方式(ヒーター付便器・水抜併用方式以外)のとき
止水栓または元栓を閉める
■ヒーター付便器・水抜併用方式のとき
水抜栓を操作して、給水を止める
お願い
・止水栓は開けたままにしておいてください。

押す
(給水管の圧抜き)
- 2 電源プラグを抜く
- 3 配管の水を抜く
- 4 ■凍結のおそれがあるときは
・便器のつまり(封水)に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
(不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。)
- 5 ■再度ウォシュレットをお使いになるときは
・再通水が必要です。

再通水のしかた

- 1 止水栓または元栓を開ける
または、水抜栓を操作して、給水する
・配管やウォシュレット本体から漏れしていないことを確認する
- 2 電源プラグをコンセントに差し込む
・「運転」ランプが点灯する
- 3 ①ノズルから水を出す
(1)便座の左側を押したまま、
(2)リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す
・水は紙コップなどで受けてください。
(3)手を便座からはなす
②**押す**
・タンクに水がたまっているときは、便器洗浄できません。その間はすべての操作をしないでください。
(タンク給水中は、本体表示部のランプが点滅し、給水が完了すると点灯に変わります。)
給水完了まで80秒程度かかります。(給水圧などの使用条件によって左右されます。)
- 4 ■残水が凍結して水が出ないとき
・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める
押す